



地域で輝く! 市民のチカラ

☎ 市民活動支援課・内線489

今、地域では…

市内では、自治会や消防団を始め、多くのボランティアや市民活動団体が、幅広い分野でまちづくりに関わり、地域を支える力となっています。一方で、マンネリ化や高齢化による担い手不足など、活動を取り巻く課題も生じています。

地域で活動する団体には、自治会や市民活動団体、消防団、自主防災組織、まちづくり協議会など700に及ぶ市民主体の団体があります。活動や目的は、環境、文化、子ども、福祉、まちづくりなど、さまざまです。

飛び出せ! 地域へ

地域での活動は、存在は知っていても、内容まで詳しく知っている方は少ないと思います。地域で活動している団体の多くは、「誰か」や「何か」のために活動をしています。それは、「困っている人」、「子ども」、「仲間が欲しい」など本人の大切な思いで行われています。

あなたにとっての大事な「誰か」、「何か」を見つけることが活動を始める第一歩!

「何か始めたい! でも、何をしたいかわからない」そんな方には、次の方法がオススメ!

自治会



市内に188あり、住みやすい豊かな地域づくりのために、住民相互の活動を行っています

市民活動団体 (NPO)



市内に400以上あり、それぞれ文化・環境・福祉などテーマに沿った活動を行っています

まちづくり協議会



地域で活動する団体や個々の住民から構成される自主的な組織で、近隣センターの管理運営や、住民相互の連絡・交流を行っています

より良い地域を作るための3カ条

① 誰もがそれぞれの立場で参加できる地域

地域に暮らす人々が地域に関心を持つきっかけづくりが必要です。**一人ひとりが「できる分野」で「できる範囲」で「できること」**など、それぞれの状況に応じて、自主的に地域の活動に参加することが大切です。

② 団体がつながり団体が持つ力をより発揮できる地域

地域で活動する団体が互いの立場を理解し、それぞれの団体の特性を生かすしくみづくりが必要です。

③ 地域の特性を生かしたコミュニティづくり

それぞれの地域によって成り立ちや環境が異なります。地域の特性にあった活動に取り組むことが大切です。

特に重要なのは、「3D」!!

一人ひとりが「できる分野(D)」で「できる範囲(D)」で「できること(D)」を行うこと。

仕事、子育てをしても自分のできる範囲で地域活動を行えることや誰もが地域の活動に興味を持ち、地域の活動に参加することができなければ、地域の活性化や継続は難しくなります。

そのためには、個人が「できる範囲で」、「できること」だけでも参加できるような体制を整えることも大切です。



▲樋口恵子さん(評論家)

399 小川 ☎ 7189-13
の対応を探る会
企画・運営 高齢社会へ
費用 無料(申込不要)
定員 当日先着500人
当日先着500人

ひとりになっても、安心して暮らせる我孫子に
制度改革により、病院にお任せの時代から「ときどき入院、ほぼ在宅」の時代へ移行中。
ひとりになっても、地域の中で最期まで安心して暮らすために一緒に考えてみませんか?
日時 10月8日(土)午後1時30分～4時10分(0時30分開場)
場所 けやきプラザふれあいホール
内容 ◎第1部(1時40分)：①地域包括ケアの推進／在宅医療と介護の連携(高齢者支援課)
◎第2部(2時30分)：講演「人生100年! ひとりになっても、最期まで自分らしく生きるには講師：樋口恵子さん(評論家)※手話通訳あり」
社会への対応を探る会

第31回 高齢社会への対応を探る

イベントに参加しよう!

9月24日(土)・25日(日)にけやきプラザで開催

市民のチカラ

～我孫子で楽しく暮らすために何が出来るか～

- ◆「我孫子のこれからフォーラム」(けやきプラザ7・8・9階)
- ◆「あびこ市民活動メッセ」(けやきプラザ2階・屋外広場 ほか)

市内で活動する約100の団体が集まります。身近にどんな活動があるか、一挙に見てまわるチャンス!!

市民活動団体のブース展示や舞台での発表、講演会、バザーのほか、参加型の体験プログラムやプレゼントの当たる抽選会も実施します。

